

平成 23 年度宮城の将来ビジョン推進事業（候補）選定案について

H22.10.26

企画部

1 平成 23 年度宮城の将来ビジョン推進事業（候補）選定案について

「宮城の将来ビジョン」実現のために平成 23 年度特に優先的・重点的に取り組むべき事業として各部局から要望のあった平成 23 年度宮城の将来ビジョン推進事業（候補）（以下「ビジョン推進事業（候補）」という。）について、政策と財政の両面からヒアリング等を行うとともに、所要の調整を行った結果は、資料 3 - 2 「平成 23 年度宮城の将来ビジョン推進事業（候補）選定案」のとおりである。

部局名	要求状況			評価結果（政策課・財政課判定）			
	件数	概算事業費（千円）		（ ）		空欄…「課題あり」	
			うち一財	A	B	C	D
総務部	9	407,455	186,368	(3)	(5)	1	
企画部	11	1,115,190	940,690	(5)	(6)		
環境生活部	33	1,112,289	118,747	1(11)	2(17)	1	1
保健福祉部	70	6,656,085	1,832,053	(8)	8(53)	1	
経済商工観光部	60	95,863,372	645,076	(9)	5(44)	2	
農林水産部	67	12,245,037	1,858,437	1(6)	17(39)	4	
土木部	33	24,020,933	1,962,933	2(4)	1(25)		1
企業局	1	40,487	0	(1)			
警察本部	8	651,289	31,153		1(5)	1	1
教育庁	50	3,610,976	2,701,939		6(42)	2	
合 計	342	145,723,113	10,277,396	4(47)	40(236)	12	3
				44 (283)		15	

基礎的取組を含む

判定の定義

【政策課の判定】… ビジョン推進事業としての妥当性について

：ビジョン推進事業（候補）として優先的に位置付けることが妥当

空欄：現段階でビジョン推進事業（候補）に位置付けるには課題あり

：第 2 期行動計画掲載事業で、引き続きビジョン推進事業（候補）に位置付けることが妥当

【財政課の判定】… 当初予算要求における予算化の方向性について

A：ビジョン推進事業として優先的に予算化

B：ビジョン推進事業として予算化するには課題あり。課題の解決状況に応じて予算化

C：ビジョン推進事業として予算化不可

D：予算化不可

2 政策課題に対応する事業について

次年度に向けて、特に重点的に検討すべき「政策課題」として決定した 8 課題に対応する事業については、資料 4 のとおりである。

3 今後のスケジュール

平成 22 年 11 月～ ・ビジョン推進事業（候補）の予算要求、予算編成状況を踏まえ必要な調整を実施

平成 23 年 2 月 ・平成 22 年度第 5 回宮城の将来ビジョン推進本部会議において、ビジョン推進事業及び第 2 期行動計画（改訂版）を決定